

船橋 YMCA 通信



No. 93 2016年11月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光

〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内

電話：(047)425-6366 FAX：(043)222-5061



チャリティーラン開催

第19回千葉YMCAインターナショナル・チャリティーランは、10月15日(土)に夏見台にある船橋市運動公園の特設コースで、絶好の晴天の下、開催されました。



《着ぐるみマスコットが2体参加した開会式》

今年の開会式には、チーバくんとジェフユナイテッド市原・千葉のマスコット「ユニティ」も駆けつけてくれました。

今年の大会には22チームが参加して、そのうち19チームが陸上競技場の外をまわる1.6kmの特設コースを、3チームが競技場のトラックを2周するコースを6人でたすきリレーしながら走りました。

また、今年追加した新種目は、一人で1.6kmの特設コースを6周走るマラソンで、1名の参加でした。



《アーチをくぐって力走するランナー達》

今年は、千葉英和高校吹奏楽部の皆さんが、開会式から閉会式まで生演奏を続けてくれたので、華やいだ雰囲気があふれていました。



《大会終了後参加者全員で記念撮影をしました》

障がい者理解体験教室

船橋市内の小学校で、障がい者理解体験教室を9月に2校、10月に2校開催しました。

・9月15日(水)三咲小学校の4年生156名を対象に視覚障がい体験と車いす体験を実施、協力いただいたボランティアは14名でした。



《三咲小：車いす体験の様子》

・9月28日(水)塚田小学校の4年生183名を対象に視覚障がい体験と車いす体験を実施、協力いただいたボランティアは24名でした。



《塚田小：車いす生活者のお話を聞きました》

・10月6日(木)船橋小学校の5年生79名を対象に視覚障がい体験と車いす体験を実施、協力いただいたボランティアは16名でした。この日は、国土交通省関東運輸局千葉運輸支局の肝いりで、福祉車両や福祉タクシーの体験もしました。



《船橋小：点字ブロックの上を歩きました》

・10月19日(水)芝山西小学校の5年生41名を対象に視覚障がい体験、車いす体験と高齢者体験を実施、協力いただいたボランティアは18名でした。



《芝山西小：高齢者体験の様子》

秋のわいわいフェスティバル

10月30日(日)に千葉県長生郡長柄町にある「千葉市少年自然の家」で開かれた“秋のわいわいフェスティバル”に、出店しました。

今年も、自然の家の倉庫にあった企業からの寄贈品が大量にあったのですが、天候に恵まれずお客様が少なかったことから売上は38,470円と去年に比べ2万円も減りました。今年も全額を千葉YMCAのチャレンジファンドに寄付しました

船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの9月、10月の活動記録です。

- ・9月12日(月) チャリティーラン事務局会
- ・9月14日(火) 千葉YMCA常議員会
- ・9月15日(水) 三咲小障がい者理解体験教室
- ・9月17日(土) チャリティーラン実行委員会
- ・9月28日(水) 塚田小障がい者理解体験教室
- ・10月3日(月) チャリティーラン事務局会
- ・10月6日(木) 船橋小障がい者理解体験教室
- ・10月8日(土) チャリティーラン実行委員会
- ・10月15日(土) 第19回チャリティーラン
- ・10月19日(水) 芝山西小障がい者理解体験教室
- ・10月30日(日) 秋のわいわいフェスティバル

編集後記

今秋は、船橋市内の小中学校からの障がい者理解体験教室開催の要請が多くて大変ですが、子ども達のためにがんばります。 (楨)